糸魚川市立糸魚川小学校

白馬童子

学校だより　第９号

令和元年 12 月 24 日

回覧

TEL:025-552-0042　FAX:025-552-1304　E-mail:itosyo@itoigawa.ed.jp

(ＨＰ)http://www.itoigawa.ed.jp/itosyo/

山を駆け　海をかけ　空のはてまで

校長　山本　修

２学期（授業日数 80 日）が今日の終業式で終了しました。持久走大会、わかば遠足、文化祭、市・上越地区陸上大会、科学研究発表会、音楽発表会、修学旅行、ジオパーク学習交流会と校内外を通じて多くの行事があり、糸小児童の「いっとうしょう」の姿を見ることができました。いつも児童を見守り、励ましてくださっているご家庭、地域の皆様のおかげです。感謝申し上げます。

前庭に立つ白馬童子の像

さて、今日の終業式では、「白馬童子」の像についての話をしました。

白馬童子の像は、昭和 42(1967)年 3 月に校舎改築に伴い、児童のために製作されました。（製作者は藤巻邦彦さん）昭和 54(1979)年にブロンズ像となり、現在の校舎新築の際、初めのころの白い像となりました。「白馬」は、白い馬というよりも、北アルプスの「白馬岳」を指すようです。糸小から見える白馬岳の方を見ている像の台座には「山を駆け　海をかけ　空のはてまで」と記されています。

昭和 54 年の PTA 広報誌「あお空」には、当時の和田校長先生の次のような文章が掲載されています。

「朝夕仰ぐこの像に、天空を思いのままに駆け廻りたい気持ちをそそられます。この気持ちを大切にし、一生持ち続けること、つまり、常に希望の道を突き進むことが、この像に込められた願いでもあります。」

令和２年という新年を迎えるにあたり、糸小の児童には、「白馬童子」のように素晴らしい未来へ向かって、「山を駆け　海をかけ　空のはてまで」突き進むような希望をもってもらいたいものです。

2019 年、保護者の皆様、地域の皆様からたくさんのご支援をいただきました。**良い年をお迎えください。**

３学期は、１月８日（水）が始業式です。子どもたちが安全に楽しく、冬休みを過ごせるよう引き続きの見守りをお願いします。